

災害対策用機械の実働操作訓練を実施します

～周辺自治体からも視察参加～

羽越河川国道事務所では、出水期を迎えるにあたり、配備されている排水ポンプ車及び照明車の操作訓練を実施します。

この災害対策用機械は、羽越河川国道事務所管内での出水のほか、東日本大震災のような大規模災害への広域応援や、地元自治体の要請に基づく災害対応への出動が想定されています。

訓練では、作業員及び国土交通省職員による排水ポンプの設営及び運転、照明車の点灯操作等を予定しています。また、災害時要請に備え、周辺自治体職員も視察参加します。

場 所 : 新潟県村上市葛籠山地先（国道7号荒川橋上流右岸高水敷）

日 時 : 平成25年5月30日（木）14:30～16:30（予定）

※出水が予想される場合は、中止になります。（予備日5月31日）

内 容 : 排水ポンプ車（30 m³/min）及び照明車（2000W×6灯）の
設営・稼働・撤去訓練



訓練の様子(H23年度)



H23 出水出動状況(村上市鳥屋地先)

同時発表記者クラブ

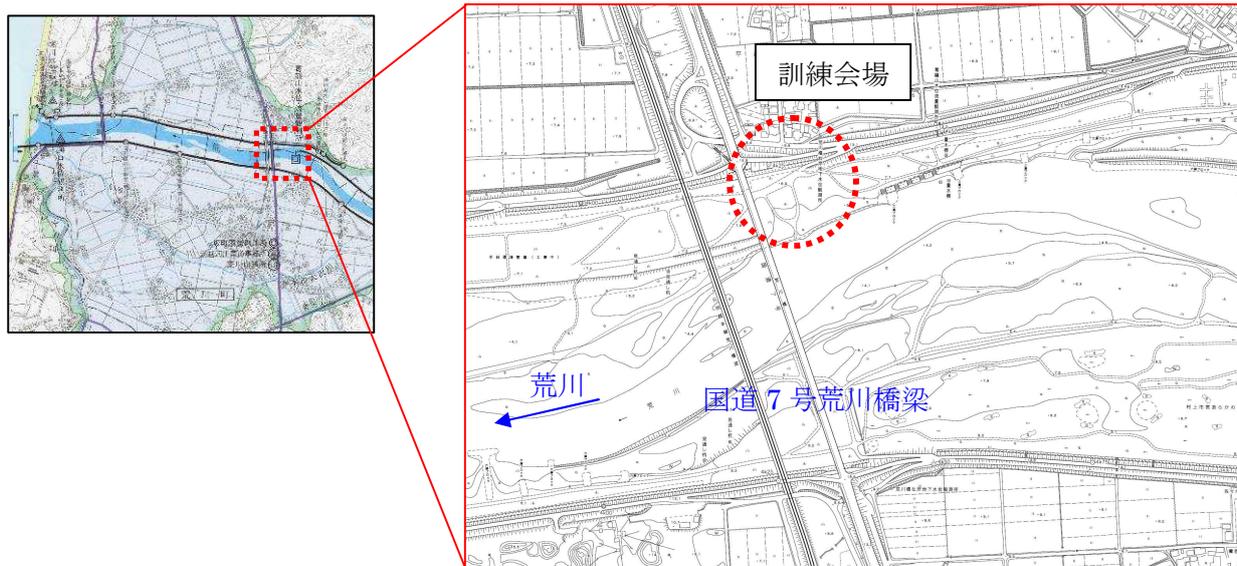
新潟日報（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
副所長(河川) 弘田
工務第一課長 佐野
TEL: 0254-62-3211(代)

■ 訓練会場位置図



■ 機械概要

【排水ポンプ車】

本機械は緊急を要する内水排除を主たる目的とし、トラック荷台に可搬式ポンプ4台と排水ホース、発電機等を積載しており、最大で毎分30m³の排水が可能です。25mプール（約300m³）を10分程度で空に出来ます。



【照明車】

照明車は、災害現場での一刻も早い復旧のため夜間作業を行う際に、現場を明るく照らして安全に作業するための車両です。また配備済みの排水ポンプ車（30m³/min）と照明車を組み合わせることで、夜間の出水時にも迅速で安全な排水作業を行うことが可能となります。排水ポンプ車の活躍の場が、より一層広がります。

本機械の照明装置は、2,000Wの照明を2本の伸縮ポールに各3灯ずつ計6灯を装備しています。全点灯すれば、300m先でも新聞を読めるほどの十分な明るさを確保出来ます。

